

施政方針

長瀬町長 大澤タキ江

3月9日(火)に開会された第1回町議会定例会で、町長が新年度にあたる1月の町政運営に対する基本的な考え方や主要な施策などについて述べた施政方針の要旨をお知らせします。

予算編成の基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症対策や新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用については、迅速かつ切れ目なく対応するため、令和2年度3月補正予算に盛り込みました。令和3年度当初予算は、「はつらつ長瀬プラン」第5次長瀬町総合振興計画「基本構想に掲げられた、3つのまちづくりの基本理念及び「長瀬町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げられた4つの基本方針に基づき、「はつらつ長瀬」の実現を目指し、重要度の高い事業に効率的かつ重点的に財源を集中させました。

重点事業の概要

「安心・安全なまちづくり」

事業名	予算額
新 国土強靱化地域計画策定事業	569万円
道路新設改良事業	3,890万円
河川改修事業	520万円
生活関連道路整備事業	293万円
防災対策整備事業	70万円
危険ブロック塀撤去推進事業	30万円

町道整備 雨水が滞留する等の被害が発生する、本町117号線の側溝整備及び道路改良工事に向けた用地測量や土地購入等を行います。また、狭あい道路である岩田6号線及び長瀬23号線の改良工事を行います。

河川整備 堂坂沢の護岸整備、工事に向けた測量設計業務、山入沢の護岸補修及び八寺沢の洗掘対策工事を行います。

町道の維持 行政区からの要望に応じた原材料支給及び簡易舗装工事を実施します。

ブロック塀の撤去 危険なブロック塀の撤去に係る費用の一部を助成します。

防災対策 国土強靱化に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、国土強靱化

地域計画を策定します。また、全町民を対象とした防災訓練を実施する予定です。

「結婚・妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援」

これまで実施してきた結婚支援、妊娠・出産支援、子育て支援のほか、0歳児から2歳児までの保育園等の保育

事業名	予算額
子どものための教育・保育給付費事業	2億203万円
児童手当事業	7,880万円
放課後児童クラブ事業	2,351万円
民間保育所等補助事業	1,390万円
多世代ふれ愛ベース長瀬運営事業	751万円
母子保健事業	547万円
子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	189万円
小中学校入学祝い金支給事業	180万円
子育て支援事業	152万円
中学生・高校生通学費補助事業	120万円
児童安全対策事業	105万円
児童保育事業	100万円
結婚新生活支援事業	60万円

護者負担金を国が定める基準額より低く設定し、その差額を町が負担することに、保育料等を引き下げます。

「移住・定住の促進」

地域おこし協力隊員4人に引き続き委託するほか、移住・定住希望者に対し、個別ツアーを実施します。また、町職員の採用試験において、UIJターン者の採用枠を設けます。なお、導入の可否を検討していた新たな公共交通機関については、導入を見送る

移住・定住の推進

事業名	予算額
新 地域の移動手段拡充支援事業	200万円
新 UIJターン者採用事業	15万円
地域おこし協力隊事業	1,880万円
定住促進事業	1,220万円
企業誘致奨励金交付事業	275万円
地区公園等管理事業	245万円
元気と安心お助け隊補助事業	80万円
移住定住推進事業	50万円

こととし、高齢者への移動要支援者としての役割を担う「元気が実」として、商工会が実地からいたした、移動支援補助金を拡充するほか、運

「誰もがいつまでも暮らし続けられるまち」

【誰もがいつまでも暮らし続けられるまち】

高齢者福祉 医療と介護の連携を強化するとともに、生活支援体制整備事業を社会福祉協議会に委託するなど、地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。また、ひとり暮らしの高齢者などに対する配食サービスを拡充します。

障がい者福祉 障がい者支援サービスの充実に努め、高齢者障がい者いきいきセンターの円滑な運営を行います。

社会保障 国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険制度の運営を適切に行うほか、ひとり親家庭等医療、重度心身障害者医療及び子ども医療の医療扶助も引き続き実施します。

健康づくりの推進 県が実施する「コバトン健康マイルージ事業」に参加し健康増進に繋げるほか、各種検診などにより、病気の早期発見、早期治療の機会の提供や、各種予防接種の実施により、疾病の発症及び流行の予防を図ります。また、フレイル予防を取り入れた「高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業」を実施します。

地域医療 ちちぶ医療協議会により、救急医療や予防医療等の地域医療の維持、向上を図ります。

誰もがいつまでも暮らし続けられるまち

事業名	予算額
障がい者等施策事業	1億5,308万円
介護保険事業	1億1,633万円
後期高齢者医療事業	1億904万円
国民健康保険事業	5,662万円
子ども医療費支給事業	1,957万円
重度心身障害者医療費支給事業	1,739万円
予防接種事業	1,358万円
ちちぶ医療協議会事業	1,000万円
後期高齢者保健事業	682万円
がん対策事業	527万円
ひとり親家庭等医療費支給事業	404万円
高齢者障がい者いきいきセンター運営管理事業	390万円

営費に対する補助金も拡充します。町としましては、補助金交付だけではなく、広報紙を通じたボランティア募集等、「元気と安心お助け隊」の運営を積極的に支援します。